

2022年11月27日

立川教会の皆様

新型コロナウイルス感染症対策のための立川教会ガイドライン

立川教会主任司祭 荒川博行
運営委員会議長 小塚俊幸

いつもコロナウイルス感染防止へのご理解とご協力ありがとうございます。

東京教区 2022年6月25日以降におけるステージ2の対応指針（改定）に準拠した内容で、立川教会ガイドラインを再検討して下記のように変更しました。

1. ミサに参加される方は、引き続き下記の感染防止にご協力ください。

1) マスク常時着用

2) アルコール消毒液による手指消毒

検温、体調チェックはご自宅で行ってください。

司式する荒川は毎週金曜日にPCR検査で陰性を確認してミサの司式をします。

2. ミサ受付での検温、連絡カード提出の中止

聖堂入り口での受付を中止し、検温、連絡カード提出は不要とします。また座席はマークのあるところに着席する事として、座席指定は行いません。聖堂内は電車の窓を開けるように、窓と扉を開け放って空気の流れを最大限作りだします。これによって「三密」条件の一つである「密閉」を回避できると考えます。冬を迎えて外気を取り込むことで室内温度が下がりますが、ご理解ください。

3. ミサ時間について

日曜ミサ時間は引き続き下記のとおりです。

17:00（前晚）／ 8:00 ／ 10:30

なお毎週金曜日10:30のミサ（高齢者優先）も継続いたします。

なお、基礎疾患をお持ちの方や、高齢の方々に重篤化のリスクがあることに変わりはありません。教会からミサの参加条件としてこれらを取りあげませんが、このガイドラインとご自身の健康状態とを照らし合わせてご判断ください。

主日のミサにあずかる義務は、体調に関する事情のある方には、引き続き免除されています。

4. ミサ以外の教会活動について

ミサ以外の、会議や会合、集い、勉強会などの対面の活動は、会場の収容人数を超えない程度で、十分な換気に配慮しながら、実施してください。（6/25付けの申込書を参照してください）

以上